

コンクリートダムの 温度ひび割れの現状と対応

コンクリートダムの 温度ひび割れの現状と対応

一般財団法人 日本ダム協会

A4版124ページ
定価1,200円(消費税・送料込み)

- 2003年度以降に完成したコンクリートダム81ダムを対象に温度ひび割れに関するアンケート調査を実施
- 温度ひび割れの発生部位とダムの規模や気象条件等との関係を統計的に整理
- ひび割れ補修状況と既往の指針・基準類等による基本的な考え方を整理
- 部位別の代表的なひび割れ発生形態ごとに推定される原因を分析
- 温度ひび割れへの対応状況と設計図書の規定や取り扱いを整理し、今後の望ましい対応方法について提言
- ダムの施工者のみならず、発注者や設計者にも有用な参考資料として必携の書

目次構成

1. ひびわれ調査概要
 - 1.1 調査ダムの発注者別分類
 - 1.2 調査ダムの地域的分類
2. 調査ダムの概要
 - 2.1 調査ダムの打設工法と堤高、堤体積
 - 2.2 調査ダムの打設速度
 - 2.3 調査ダムにおける使用セメント
 - 2.4 調査ダムの天端標高
 - 2.5 調査ダムの主要打設設備
 - 2.6 調査ダムのフィレット有無
 - 2.7 調査ダムの冷却設備と加熱設備
3. ひび割れの発生状況
 - 3.1 調査ダムのひび割れ発生状況
 - 3.2 部位別のひび割れ発生状況
 - 3.3 長期休止有無によるひび割れ発生状況
 - 3.4 堤高(規模)によるひび割れ発生状況
 - 3.5 打設工法によるひび割れ発生状況
 - 3.6 打設月数によるひび割れ発生状況
 - 3.7 気温とひび割れ発生状況
 - 3.8 年間気温差とひび割れ発生状況
 - 3.9 打設速度とひび割れ発生状況
 - 3.10 堤高、年平均気温、年間気温差、打設速度とひび割れ発生状況の相関
4. ひび割れの補修状況
 - 4.1 補修要否の判定
 - 4.2 ひび割れ補修工法・補修材料の選定
 - 4.3 一次調査結果
 - 4.4 二次調査結果
5. ひび割れ発生事例と詳細分析
 - 5.1 事例概要
 - 5.2 部位別ひび割れ発生事例と原因分析
6. ひび割れへの対応
 - 6.1 ダムにおけるひび割れの位置づけ
 - 6.2 ひび割れへの対応の状況
 - 6.3 設計図書におけるひび割れへの対応
 - 6.4 施工時のひび割れへの対応
 - 6.5 ひび割れへの対応に関するIT化

お申し込みは、勤務先、〒住所、氏名、TEL、書籍名、申込冊数を記載の上、郵送・FAX若しくはE-Mailで下記書籍係までお送りください。

一般財団法人 日本ダム協会 書籍係

〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目14-2 銀座GTビル

TEL03-3545-8361 FAX03-3545-5055 E-Mail: syoseki2@jdam.jp URL: <http://damnet.or.jp/>